第24回日本感性工学会大会優秀発表賞

2022 年 8 月 31 日(水)~9 月 2 日(金)に、オンライン開催された第 24 回日本感性工学会大会の優秀発表賞は、予稿原稿による事前審査、および、口頭発表による当日審査の結果に従って、9 月 5 日の優秀発表賞選考委員会において慎重に協議した結果、下記の7件に決定致しました。今後の研究の発展と、皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

※ 優秀発表賞では、予稿の書き方や研究の目的設定、発表の方法や質疑応答等が優れており、また今後の研究の進展に期待できる若手研究者を顕彰します。なお、本賞は発表内容の正しさを必ずしも保証するものではありません。

弘中 明日香(立命館大学大学院)

動的視野制限法を用いた VR 環境における自動車運転時の有効視空間特定と VR 酔いの検討

大姶良 義将 (川崎医療福祉大学)

概念モデルを用いて心理量と感覚量を同時に表現できるデジタル評価ツールの開発

橋本 佳穂里(株式会社明治)

噛み応えの異なるグミがもつ感性価値の探索

召田 優子(長野工業高等専門学校)

現実世界の手指動作を用いた布モデル操作システムによる衣服モデルの試作に関する研究

佐野 貴紀 (慶應義塾大学)

機械学習手法を用いた肖像画の魅力と美しさ評定における個人特性の検討

萩原 樹(信州大学)

「どうぞ」を伝える自動車用照明の発光パターンの検討

設楽 稔那子(花王株式会社)

化粧品容器扱い時の所作への意識づけが使用者のスキンケア意識及び行為に与える影響

以上

第 24 回日本感性工学会大会優秀発表賞選考委員会 選考委員長 宮武 恵子(共立女子大学) 選考委員 古川 貴雄(共立女子大学) 堀場 洋輔(信州大学) 金 炅屋(信州大学) 金井 博幸(信州大学) 菅原 徹(早稲田大学)